

松禪寺報

石室山 松禪寺

住職 高橋 乾峰

〒668-0363

兵庫県豊岡市但東町栗尾 469

電話 0796-55-0034

FAX 0796-55-0066

Mail kenpou@syozen.com

<http://syozen.com>

<https://www.facebook.com/syozenji>

発行日 平成25年9月28日

第55号



大本山妙心寺へお参りしましょう

参加申込みは9月末までに松禪寺へ

今年は大本山妙心寺への団体参拝を行います。開山堂をはじめ諸堂の拝観、微妙殿での法要に参加、先祖供養を受けていただきます。昼食は、平安京最古の史蹟・神泉苑庭園にある「神泉苑平八」で京会席風の平八御膳を召し上がっていただきます。午後からは、世界遺産の二条城を見学、菊花展や京老舗土産店でお買い物も楽しめます。続いて、造り酒屋の歴史と町家文化を伝えるキンシ正宗・堀野記念館を訪れます。伏見ではなく京の街中にある造り酒屋で、試飲もお買い物もお楽しみいただけます。

なお、団体参拝の詳細については、別途配布しましたチラシ「大本山妙心寺参拝と二条城おしろまつりの旅」をご覧ください。

【ご案内】

10月31日(木) 日帰り
旅費 1万5千円(団体諷経料含む)

参加申込みは、9月末までに申込書に旅費を添えて松禪寺まで届けてください。

◆旅行期日	平成25年10月31日(木) [日帰り]
◆旅 費	15,000円 (本山での団体諷経料含む)
◆申込方法	9月30日(月)までに申込書に旅費を添えて松禪寺までお申込下さい。詳しいご案内は出発日が近付きましたらご連絡申し上げます。
◆旅程(全行程貸切観光バス利用)	
10/31 (木)	伯東町—マックス—大本山妙心寺(団体参拝、諸堂拝観：法堂・開山堂・玉泉院など)— 6:15発 8:15~8:30 9:20 ~ 12:30 —国史館・神泉苑 平八(昼食)・・・二条城 お城まつり(菊花展、二の丸御殿・京老舗土産店)— 13:00 ~ 14:10 14:15 ~ 15:45 世界遺産 —キンシ正宗 堀野記念館(京町屋と町家博物館)—やまがた屋—但東町 15:30 ~ 16:20 ※案内有・試飲・買物 17:20~17:40 19:00頃~

※旅程は道路事情により多少変更が生じる場合があります。ご了承下さい。

彼岸中日に法要を執り行いました

今は亡き皆さま方のご先祖を敬い

しのぶ彼岸の法要

菩提寺にもぜひお参りください

今年も、秋彼岸がめぐってきました。「祖先をうやまい、なくなった人々をしのぶ。」日と、法律では「秋分の日」が国民の祝日の一つとして定められています。(国民の祝日に関する法律)

中日となる23日には、朝8時半から当番さんが来山され、お斉の弁当を作ってくださいました。実りの秋に感謝するのも秋彼岸の目的の一つであり、米はもとよりいただいた野菜などを調理してもらいました。

本山からの米寿のお祝いも伝達しました



▲管長さまからの寿詞と輪袈裟を伝達しました＝9月23日

午前11時、参拝者皆さんとお経を読みます。参拝者は年々少なくなっています。その昔は、食事がいただけれることもあり、子どもたちが多く来ていました。だから、先住さんがお菓子を必ず用意しており、お参りの子どもたちにも配っていました。今でもお菓子は用意していますが、お持ち帰りいただくのはお

となです。

また、9月は敬老の日がある月ですから、米寿を迎えられる檀家さんには本山に申請して、お祝い状と立派な輪袈裟をいただいています。今年は大正15年生まれの4人の方が対象となり、このうちお二人の方がお参りされ、皆さんの前でお渡しできました。お家に長寿の方々が居られるのは家庭和樂のもとであり、一家繁榮の瑞兆とお祝い申しあげる次第です。ますますのご長寿を保たれるよう願ってやみません。おめでとうございます。

最後は、当番さん手作りのお弁当をいただきます。なかなかバ



▲法要後、お供えした料理を参拝者皆さんと一緒にいただきます。



▲当番さん手作りのお弁当です

リユームのある、おいしいお弁当でした。ご馳走様でした。仏様にお供えしたのも同じ料理です。仏様に先に召し上がっていただき、その後、私たちも同じ食事をいただく、これも、供養の原点です。

(※今年、数えて88才を迎えられる大正15年、昭和元年生まれの人は、お寺までご連絡願います。本山よりお祝い状と輪袈裟をいただきます。)

霊園拡張造成工事は順調に進んでいます

利用についてのご相談も承っております

7月16日から始まった松禪寺霊園拡張造成工事は順調に進み、9月26日には霊園東側の側溝、通路工事も終わり、敷地造成工事は終了間近といった状態です。この工事の途中、山側の崩れが懸念されコンクリート擁壁設置の追加工事を余儀なくされました。その後の台風では大変な水が流れ出したため、このコンクリート擁壁が今後とも霊園を護ってくれることでしょう。



▲拡張造成工事のすすむ新たな霊園



▲大雨による崩れを防ぐ為の擁壁

すでに新たに霊園契約についてご相談をいただいております。ぜひ、お気軽にご相談下さい。

また、新たに造成する敷地内には、永代供養墓「大慈大悲塔」を建立します。継承者に恵まれず近い将来にお墓が無縁になるかもしれないといった不安を抱えている人、古い先祖の墓をまとめて、後の供養をお寺にまかせたいと願っている人など、昨今では永代供養墓を必要とするケースが増えつつ

あります。合祀も可能ですが、一霊一家個別に納骨できるのが「大慈大悲塔」の特徴です。詳細についてはお問い合わせ下さい。

この松禪寺霊園は、護持会の運営により維持管理し、松禪寺の発展に寄与すべく行っています。何卒、霊園運営に格別のご理解とご協力をお願いいたします。

おすすめの一冊

「茶席で役立つ禅語ハンドブック」



茶掛けに用いられる様々な禅語、悟りの境地を言葉と文字に記され今に伝わっています。茶席に限らず、床の間に墨蹟が掛けられるのも珍しいことではありません。ただ、その意味となると簡単



▲当初の計画にはなかった山側のコンクリート擁壁の工事

に説明できないものも多く、難解なものです。この度、出雲市は観音寺ご住職の朝山一玄師の著書「茶席で役立つ禅語ハンドブック」が淡交社より発行されました。平成15年にも「茶席の禅語句集」が発刊されていますが、今回は4百語以上の禅語が、コンパクトなハンディサイズにまとめられています。簡潔な解説に心がけておられ、しかし、そこから読み手のさまざまな想いを起こすことも、この本の面白味でもあります。価格も1冊1400円(税別)とお手頃です。ぜひあなたのお手許に一冊どうぞ。

お知らせ

だるまき かいさんき
達磨忌と開山忌にお参りください

11月3日(日) 午前11時より

来る11月3日(日)、松禪寺では達磨忌と開山忌を営みます。

達磨大師は、禪宗の開祖です。

南インドの小国の王子として生まれ、後に出家して菩提達磨と名を改めます。禪を伝えるために中国に渡り、洛陽の少林寺で面壁して坐禅すること9年に及んだと言われています。

また、松禪寺は来翁祖諱和尚大

禪師を開基として、禪師の師である一笑禪慶和尚大禪師を勧請開山としています。10月20日を忌日としております。この達磨忌と開山忌を次のとおり執り行いますので、ぜひお参りください。

とき 11月3日(日) 午前11時より法要

記

とき 11月3日(日)

午前11時より法要

山陰東教区第二部 特別布教

テーマ

「おかげさま」

まつしまえじょう
遍教師 松島恵定 師

静岡大学文学部卒
妙心僧堂にて修行
静岡市 禪洞寺ご住職



平成 25 年 11 月 7 日 (木)

受付 13:00 開教 13:30 閉会 16:00

◎会所：慧林寺 (朝来市和田山町枚田)

◎対象：寺院の責任役員・総代、花園会役員

花園会女性部・青壮年部役員等

臨済宗妙心寺派 山陰東教区第二部宗務支所



正午齋座(けんちん汁)

場所 松禪寺本堂

※恐れ入りますが、炊事当番さんは午前8時30分にご来山ください。

松禪寺護持会

会費(後期分) 納入にご協力願います

9月は、松禪寺護持会の通常会費(後期分)をお願いしています。

松禪寺は檀信徒の皆様方の、護持と発展を願う護持会費で運営されています。各評議員さんより納入の依頼があると思いますので、何卒よろしくご協力ください。遠方の皆様には個別に郵便局の払込取

扱票をお送りいたしますので、納入方よろしくお願いいたします。

なお、これら護持会の収支決算及び予算につきましては、本年2月末に配布しました資料をご覧ください。(護持会の会計期間は、1月～12月です。)

本年完成予定 永代供養墓「大慈大悲塔」

完成予想イメージ
施工：中垣石材

宗教・宗派問いません
合祀ではなく一霊一家個別納骨できます
骨壺で保管するのではなく埋葬いたします
先祖代々など複数霊位のお祀りも可能

松禪寺
〒668-0363
兵庫県豊岡市但東町栗尾469
電話 0796(55)0034
FAX 0796(55)0066
E-mail kenpou@syozen.com